

レブリン酸の働き

アルカリ除去・水素結合のサポート

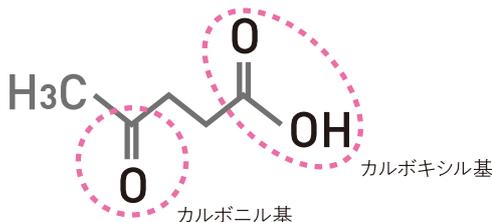
”レブリン酸

ツヤツヤ
サラサラ
質感向上

レブリン酸はサトウキビなどの穀物に天然に含まれるデンプン由来の成分で、最もゆるやかな酸です。

レブリン酸が働く条件①

レブリン酸が水素結合をサポートできるのは、=Oがあるから

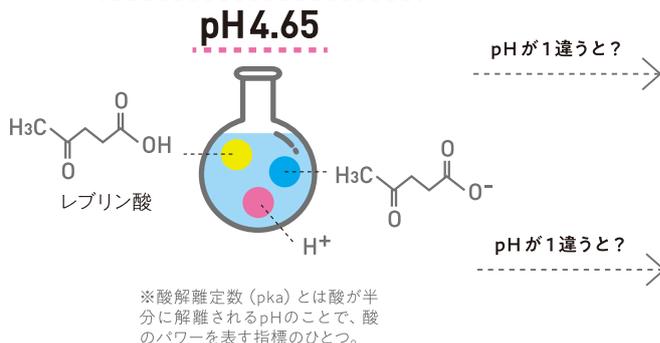


レブリン酸が水素結合をサポートして、ブルンとした質感にしたり、酸熱作用を発揮するのは、カルボニル基があるからです。

レブリン酸が働く条件②

レブリン酸が働ける目安は、pH4.5

レブリン酸の酸解離定数 (pka) は



目的に合ったレブリン酸の正しい使い方を知ろう!!

中間処理専用レブリン酸

pH4.5

希釈用レブリン酸

アミノアシッド

水素結合をサポートし
パーマやカラーの持ちと手触りが向上!!



ハイドロフォビック アミノアシッドEX
主な成分/レブリン酸

Perm

パーマ施術にプラス

1液放置後、水洗前に使用することで、アルカリを除去し、水素結合をサポートしてブルンとした質感にします。

Straight

ストレート施術にプラス

1液放置後、水洗前に使用することでアルカリを除去、水素結合をサポート、キューティクルのガラス化を促して軟化を止めます。

Color

カラー施術にプラス

乳化時に使用すると、アルカリを除去して水素結合をサポート。さらにシャンプー後に髪や頭皮に使用することで、頭皮の痒みの抑制や、カラーの褪色防止になります。